



日光移動教室

~ Nikko Ido Kyoshitsu ~

府中市教育委員会では、義務教育9年間を見通し、小・中学校での宿泊行事の充実を図っています。

府中市立小学校では、これまで「日光林間学校」を夏季休業中に実施していましたが、新たに「日光移動教室」として、秋に2泊3日で実施します。小学校6年間の学びや、小学校5年生で実施する「わくわく自然教室」での経験を生かし、体験活動を一層充実させた宿泊行事にします。

令和6年3月
府中市教育委員会

1 府中に歴史あり。「日光」の宿泊に歴史あり。

府中市の記録を調べると、市制が施行された昭和29年には、当時の小学校6年生が「日光修学旅行」という名称の宿泊行事を実施していたことが記されています。府中市の小学校6年生が「日光」に行くことは、70年の歴史をもつ伝統ある教育活動であり、市民の皆さんにとって、世代を超えて思い出や、体験を共有できる取組になっています。

さて、日光は、明治期から現在まで、外国からの観光客も多く、豊かな自然とともに歴史的な文化遺産も多い観光地として整備されてきました。そのため、子供たちが宿泊して様々なことを学び、体験する環境が整っています。

また、ユネスコの世界文化遺産である日光東照宮は、府中市にも縁がある徳川家康公ゆかりの神社です。小学校6年生の社会科で、江戸時代のことを学ぶ子供たちにとって、「日光移動教室」は、学習した内容を実際に確かめる貴重な機会にもなっています。



2 「日光移動教室」では、体験的な活動に取り組みます。



「日光移動教室」では、自然や文化に触れる体験活動等を通じて学ぶことをねらいの一つとしています。全ての学校が、ラムサール条約に登録されている戦場ヶ原のハイキングや、日本三大名瀑の一つに数えられる華厳の滝の見学など、豊かな自然に触れる体験活動に取り組んでいます。また、事前に日光にある寺社の歴史等について学ぶとともに、現地で国宝に指定されている文化財等について、実際に見て、そのすばらしさを確認しています。

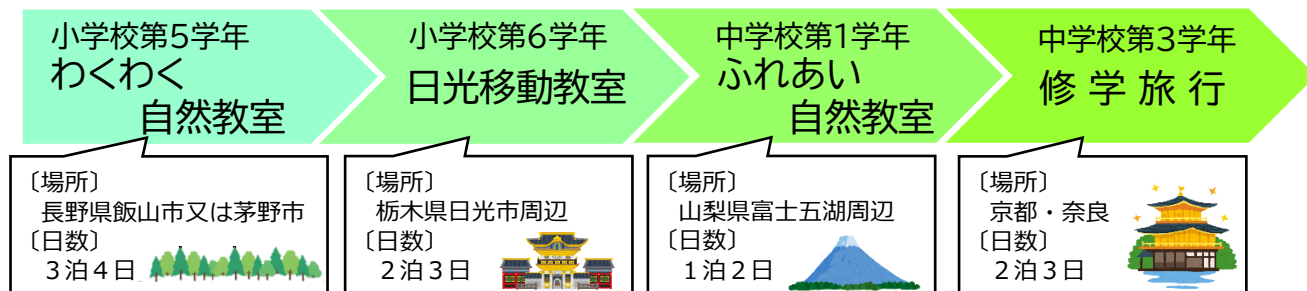
そのほか、社会科で学習する足尾銅山の見学や、日光彫の体験など、各学校で工夫しながら、充実した体験的な学習にも取り組んでいます。

3 令和6年度から秋に実施します。

府中市では、これまで夏季休業中の行事として日光林間学校を実施してきました。令和6年度からは、学期中の授業の一環として秋に実施します。これに伴い、名称も「日光移動教室」とします。



▼義務教育9年間を見通した市立小・中学校における宿泊行事



(参考) 府中市教育委員会ホームページ「令和5年度以降の市立小・中学校における宿泊体験学習について」

〔発行・問合せ〕

府中市教育委員会教育部学務保健課
指導室

電話 042(335)4436
電話 042(335)4062

